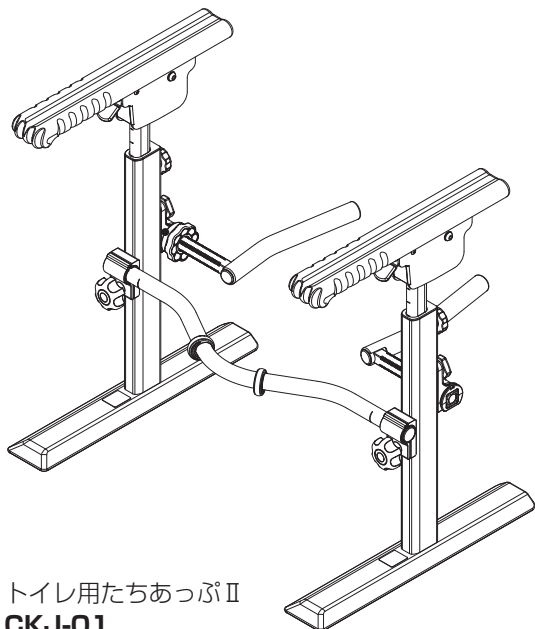
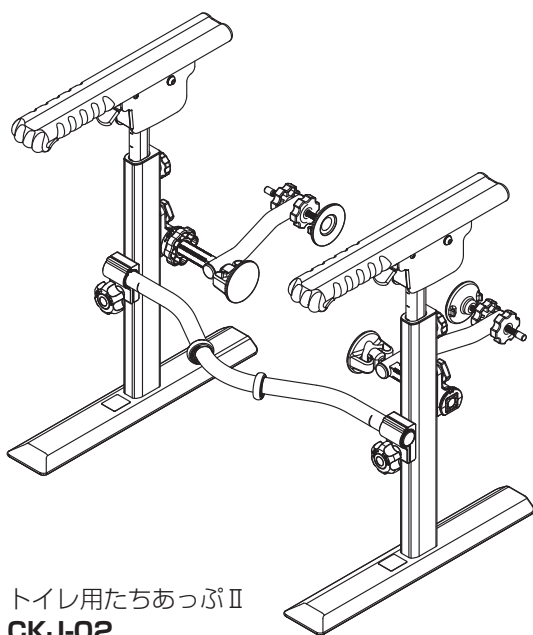


# トイレ用たちあっぷ®Ⅱ・トイレ固定用アングルⅡ メンテナンスマニュアル



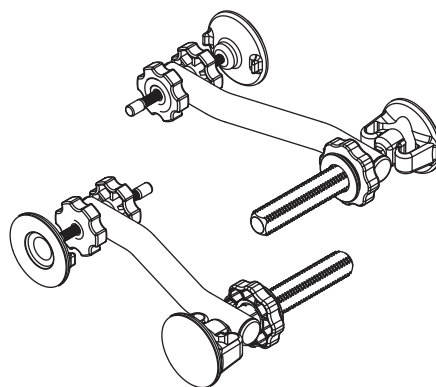
トイレ用たちあっぷⅡ  
CKJ-01



トイレ用たちあっぷⅡ  
CKJ-02

## 目次

！安全に関する表示	2
1. メンテナンスの目安	2
2. メンテナンス方法	3
3. 消毒方法	13
4. 保管方法	13
5. メンテナンス部品表	14







トイレ固定用アングルⅡ  
CKJ-E

ご購入ありがとうございます

販売店様：このメンテナンスマニュアルを必ずお読みになり大切に保管してください。



## ！安全に関する表示

 <b>警告</b>	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。		記号は行なってはいけない「 <b>禁止</b> 」の内容です。
 <b>注意</b>	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への障害につながる可能性がある」内容を注意しています。		記号は必ず行なっていただく「 <b>強制</b> 」の内容です。

## 1. メンテナンスの目安



場 所	状 態	対 処 方 法
全体	汚れ	2. メンテナンス方法 [1] 拭き取り
	部品がうまく取り付かない	2. メンテナンス方法 [2] 取付方法の確認 [8] 部品交換
	ガタツキがある	2. メンテナンス方法 [3] ボルト・ねじのゆるみ点検 [8] 部品交換
	部品の変形、深いキズ、亀裂	2. メンテナンス方法 [8] 部品交換
	ねじがスムーズに回らない	2. メンテナンス方法 [4] 潤滑剤の塗布 [8] 部品交換
	樹脂、ゴムの劣化、破損	2. メンテナンス方法 [8] 部品交換
	キャップの紛失、破損	2. メンテナンス方法 [8] 部品交換
	塗装面にキズがある	2. メンテナンス方法 [5] 塗装面の補修
アームレスト はね上げ部	はね上げロックが掛からない	2. メンテナンス方法 [8] 部品交換
	はね上げロック部の消耗	2. メンテナンス方法 [6] ロック部の補修 [8] 部品交換
	はね上げがスムーズにできない	2. メンテナンス方法 [7] 可動部の清掃 [8] 部品交換

## 2. メンテナンス方法

<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボルト・ねじは指定トルク以上で締め付けない。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部品交換を行なう際は、指定部品を使用する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部品交換を行なった際は、ご使用前にねじのゆるみ、ガタツキがないことを再確認する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期的にガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れ、部品の破損がないことを確認する。</li> </ul>

### [1] 拭き取り

- 水か中性洗剤を含ませた布で拭いてください。

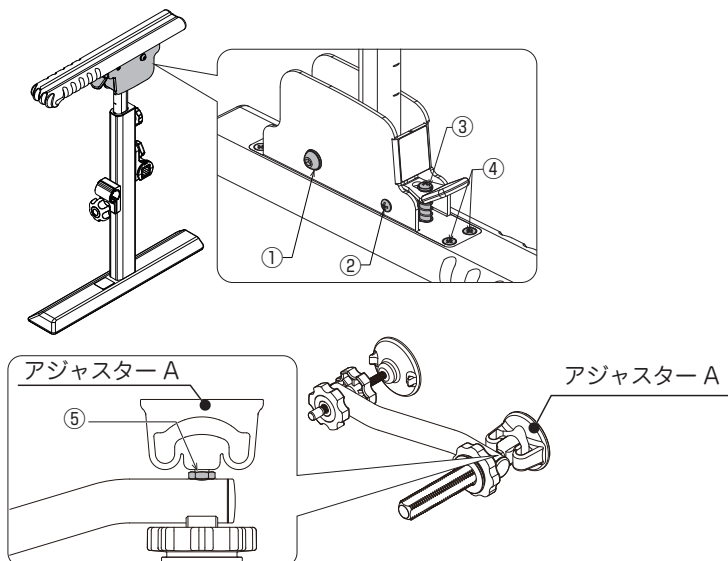
<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シンナー・ベンジン・クレゾール・塩素系洗剤等は使用しない。 変質・変色または劣化により破損するおそれがあります。</li> <li>●たわしや研磨剤等を使用して磨かない。 傷がつくおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●直射日光は避けて、陰干しにする。 変形や破損するおそれがあります。</li> </ul>

### [2] 取付方法の確認

- 正しく取り付けられているか、「トイレ用たちあがりⅡ取扱説明書、トイレ固定用アングルⅡ取扱説明書」で取付方法をご確認ください。取扱説明書通りの取付方法でも部品がうまく取り付けられない場合には、ボルト・ねじのゆるみ（[3] ボルト・ねじのゆるみ点検）、部品に変形や深い傷、亀裂がないかを確認し、適切に「[8] 部品交換」を行なってください。

### [3] ボルト・ねじのゆるみ点検

- 必要工具：六角レンチ（対辺 5mm）、⊕ドライバー（#2）、スパナ（対辺 7mm, 13mm）
- 下図の①～⑤のボルト・ねじの全てが、指定トルクで締め付けられていることを確認してください。ボルト・ねじがゆるんでいる場合は指定トルクで締め付けを行なってください。
- 指定トルクで締め付けられていてもガタツキがある場合は部品に変形や深い傷、亀裂がないかを確認し、適切に「[8] 部品交換」を行なってください。



ボルト・ねじの種類		締め付けトルク
①	六角穴付きボタμβルト (M8×45)	5.88 N・m { 60kgf・cm }
②	十字穴付きトラス小ねじ (M4×40)	1.47 N・m { 15kgf・cm }
③	十字穴付きなべ小ねじ (M5×35)	2.94 N・m { 30kgf・cm }
④	十字穴付き皿小ねじ (M5×12)	2.94 N・m { 30kgf・cm }
⑤	六角低ナット (M8)	5.88 N・m { 60kgf・cm }

#### [4] 潤滑剤の塗布

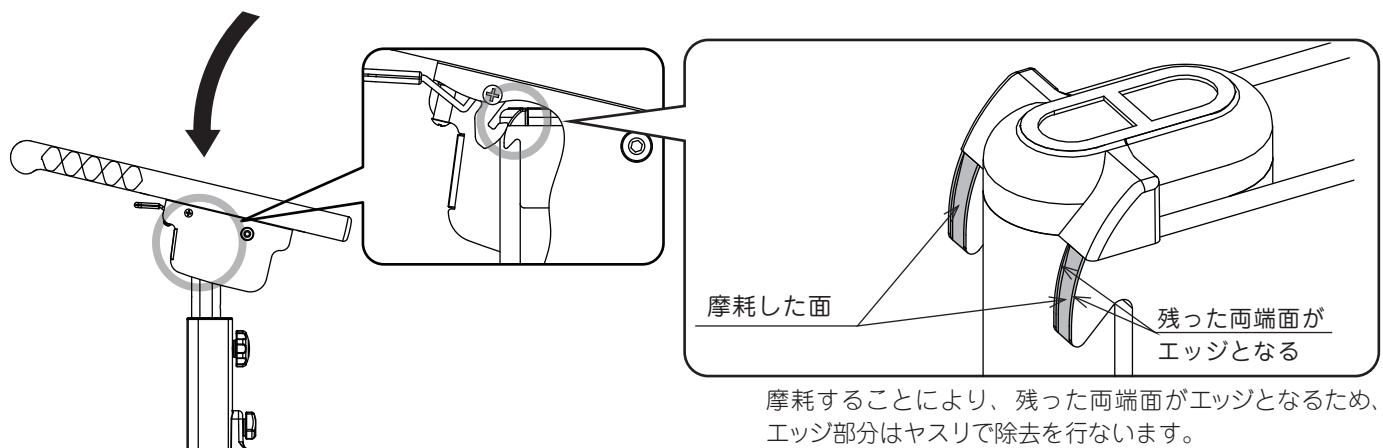
- ねじがスムーズに回らない場合は潤滑剤を吹き付け、余分な潤滑剤をウエスで拭き取ってください。

#### [5] 塗装面の補修

- 汚れ、油などを拭き取り、専用塗料（CKJ-AS）で補修してください。
- 塗装の剥れ面と塗装面に段差がある場合は、サンドペーパーなどで段差を除去してから塗装をしてください。
- ※専用塗料は「5. メンテナンス部品表」を参照してください。
- 塗装を行なう際は、屋外または換気の良い場所で作業を行なってください。密閉された作業場で行なう場合は、局所排気装置を設け、塗装中、乾燥中ともに換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 塗装中は、必要に応じてマスクや手袋を着用し、できるだけ皮膚に触れないようにしてください。

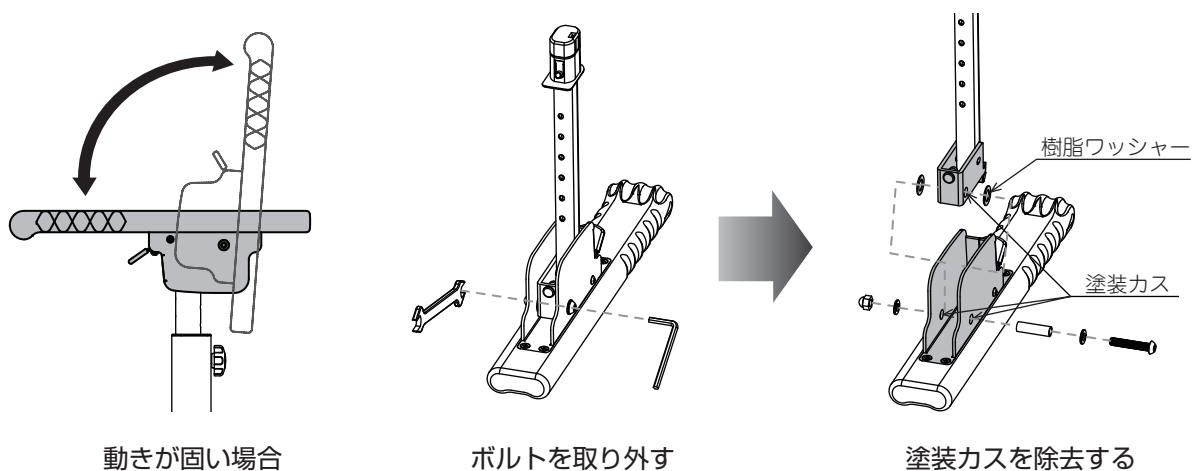
#### [6] ロック部の補修

- アームレストのはね上げ、はね下ろし動作を長期間行なうことにより、ロック部分が摩耗してくることが予測されます。メンテナンスの際に下図の部分が摩耗しエッジになっている場合は、ヤスリなどを使用し、摩耗した面の位置まで段差部分を削り、エッジを除去してください。



#### [7] 可動部の清掃

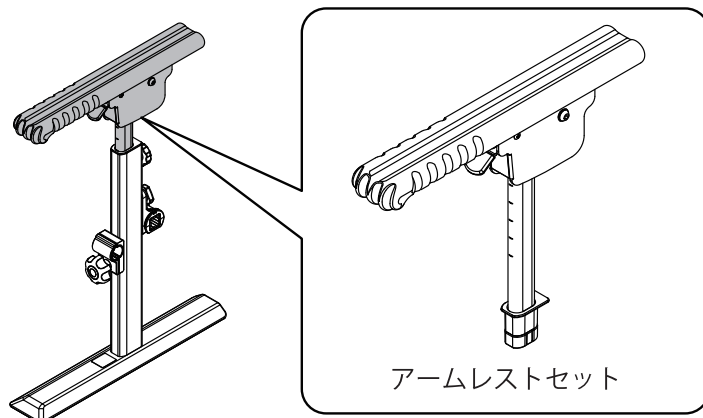
- アームレストのはね上げ、はね下ろし動作がスムーズに行なえなくなった場合は、長期間の可動により、中の塗装が剥れ、回転を妨げていることが予測されます。
- 回転軸となる部分の六角穴付きボタンボルトを取り外し、中の塗装のカスを除去してから再度取り付けを行なってください。
- ※工具は六角レンチ(対辺 5mm)、スパナ(対辺 13mm)を使用し、締め付けトルクは  $5.88\text{N}\cdot\text{m}$  ( $60\text{kgf}\cdot\text{cm}$ ) で締め付けを行ってください。( [3] ボルト・ねじのゆるみ点検参照 )
- それでも改善されない場合は中の樹脂ワッシャー (「5. メンテナンス部品表」 記号 J を参照) を交換してください。



## [8] 部品交換

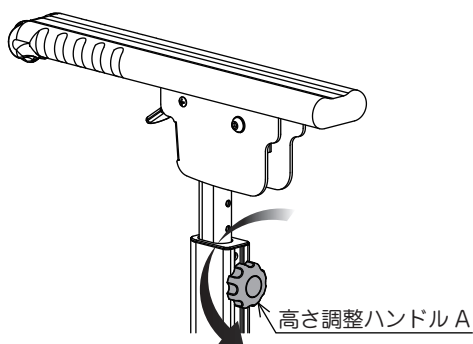
- メンテナンス部品は「5. メンテナンス部品表」を参照してください。
- 部品の組立は「トイレ用たちあっぱⅡ取扱説明書、トイレ固定用アングルⅡ取扱説明書」設置手順を参照してください。
- ボルト・ねじの交換の際は「[3] ボルト・ねじのゆるみ点検」の締め付けトルクに従って締め付けを行なってください。
- 注意喚起シールの注意内容が見づらくなった場合は、新しいシールに貼り替えてください。

### 8-1. アームレストセットの交換方法

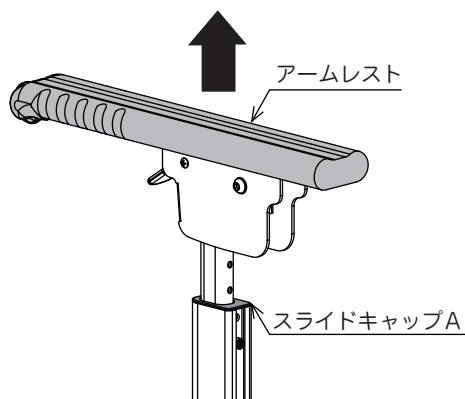


#### アームレストセットの取外し

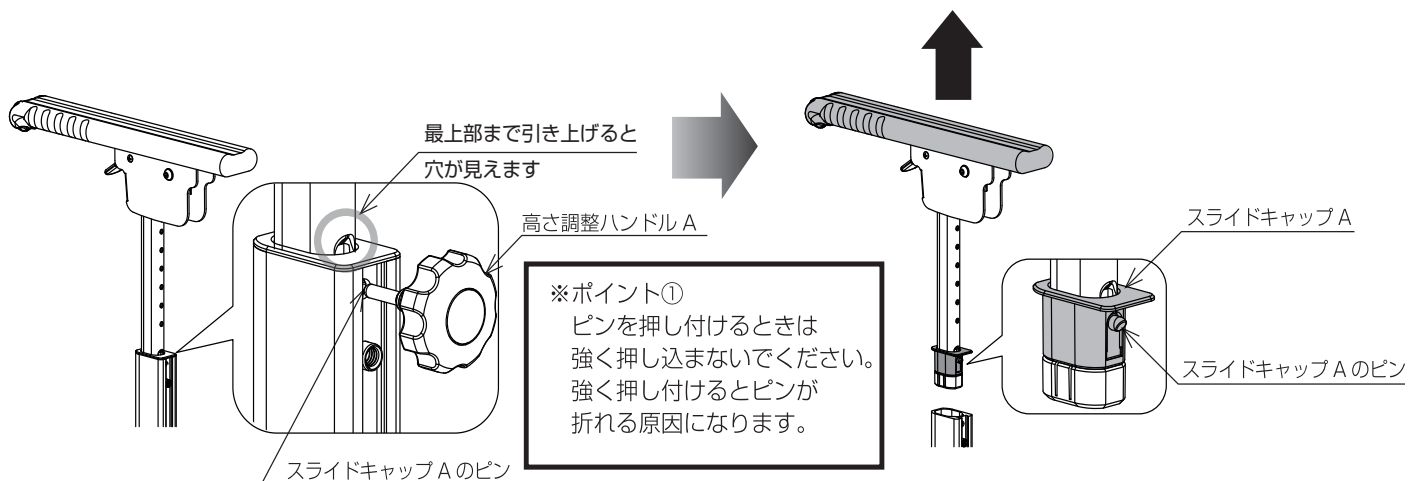
①高さ調整ハンドルAを取り外します。



②スライドキャップAを押さえながらアームレストをつかみ、最上部の位置まで上に引き上げます。



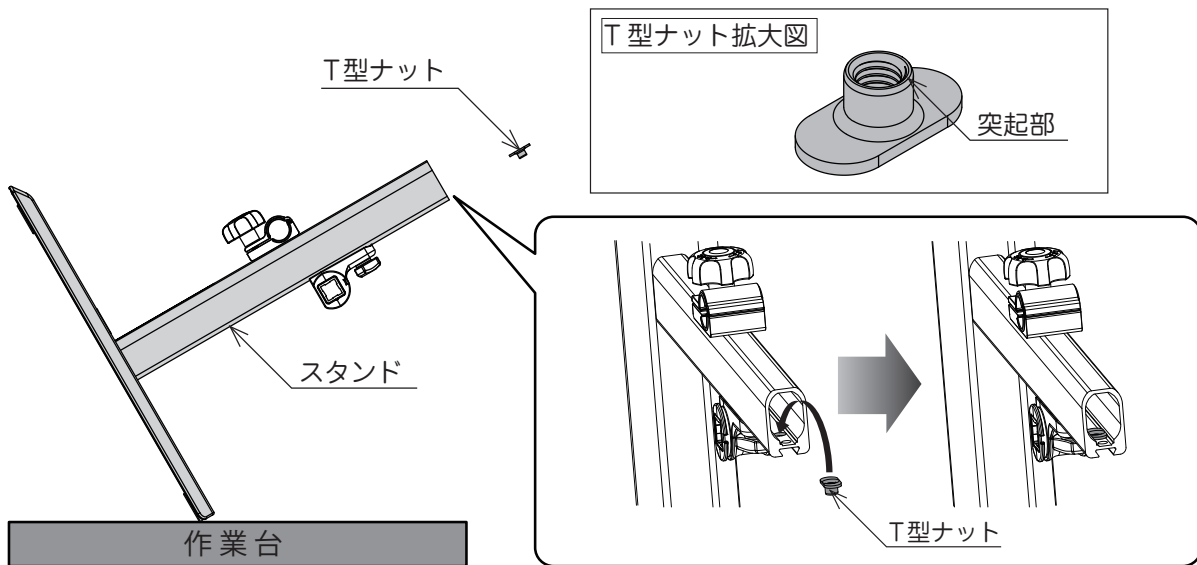
③高さ調整ハンドルAの先端をピンに軽く押し付けると、ピンの引っかかりがはずれ、取り外しができます。  
※ポイント①を確認ください。



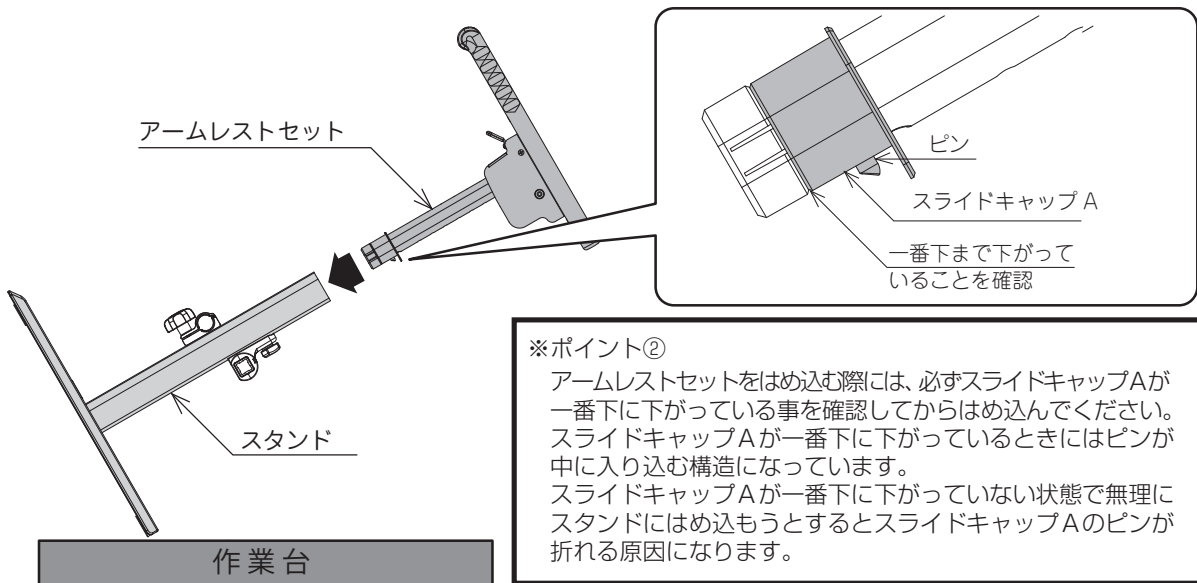
## アームレストセットの取付け

※アームレストセットの取付けは、次ページの **△ 注意** をよくお読みください。

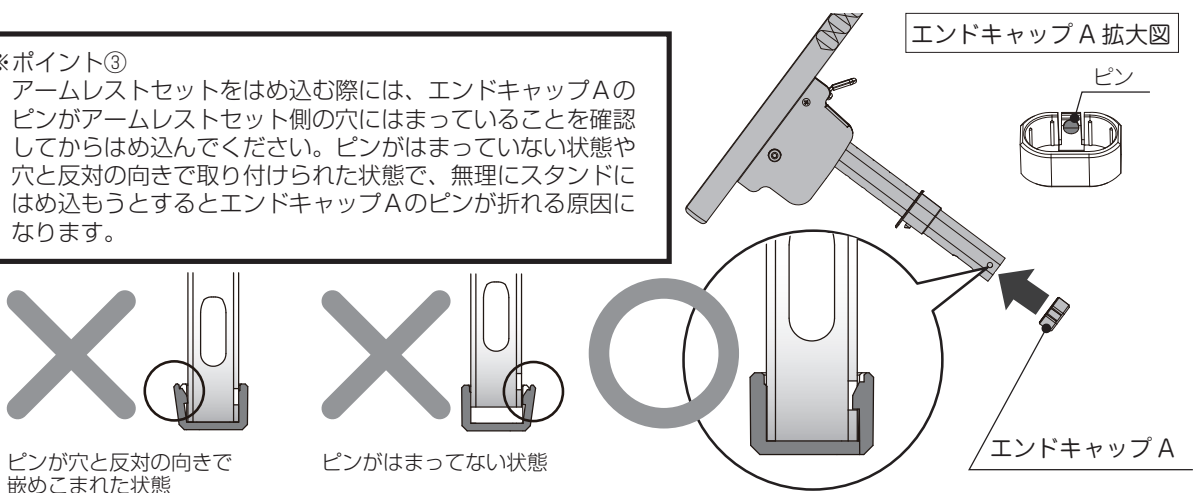
①作業台の上にスタンドを斜めにした状態でT型ナットの突起部を図の位置の穴（手前から2番目）にはめ込みます。



②作業台の上にスタンドを斜めにしたまま、アームレストセットをはめ込みます。 **※ポイント②、③を確認ください。**  
 スタンドを立てた状態でアームレストセットをはめ込むとT型ナットが干渉し、入らない場合があります。



※ポイント③  
 アームレストセットをはめ込む際には、エンドキャップAのピンがアームレストセット側の穴にはまっていることを確認してからはめ込んでください。ピンがはまっていない状態や穴と反対の向きで取り付けられた状態で、無理にスタンドにはめ込むとエンドキャップAのピンが折れる原因になります。



## ⚠ 注意



必ず守る

### ●取付けの際は安全に十分注意する。

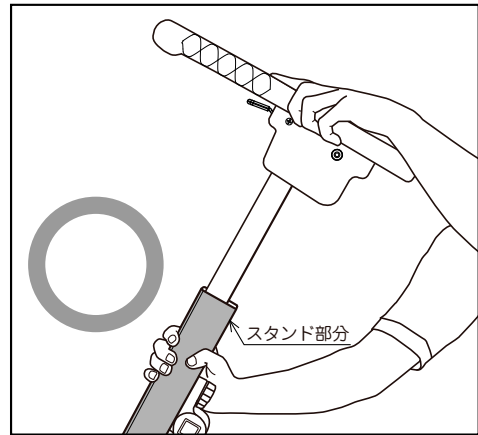
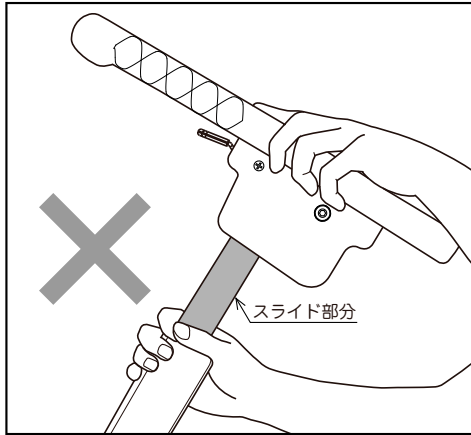
不安定な状態での作業になりますので、スタンドをしっかり持って行なってください。

### ●アームレストセットをスタンド部分にはめ込みスライドさせる際は、スライド部分をつかんだり、スタンドスライド部上端に手を置かない。

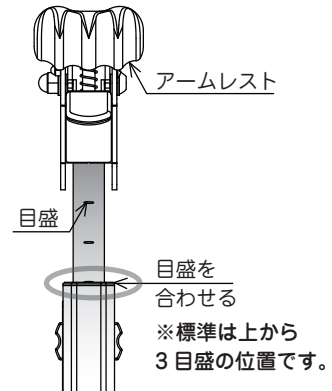
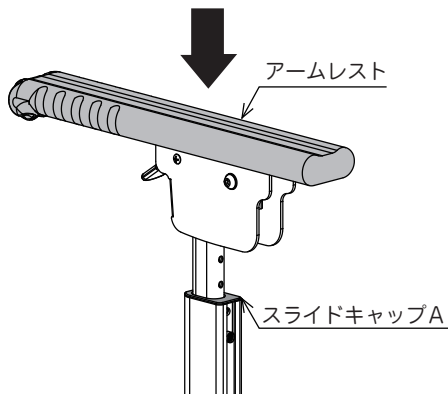
手・指を挟みケガをするおそれがあります。取り付けはアームレストとスタンド本体をしっかり持って行なってください。



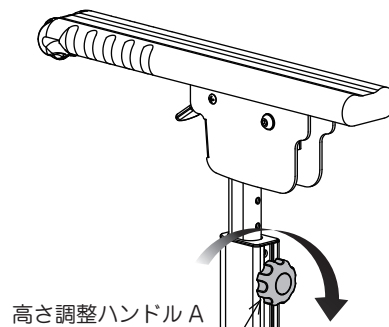
禁止



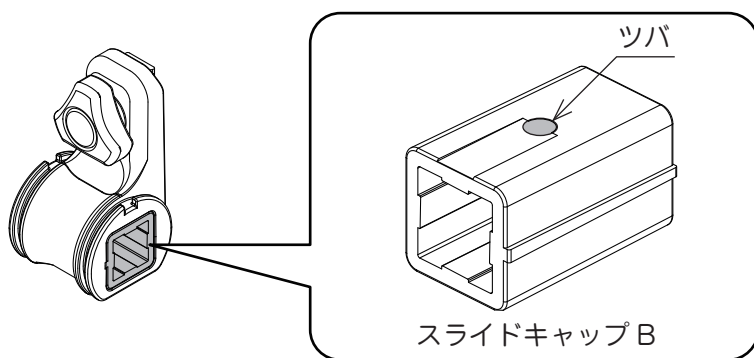
③スタンドを押さえながらアームレストをつかみ、設置したい高さまでスライドさせ、スライドキャップ A と目盛を合わせます。※標準の高さにする場合は上から 3 目盛の位置に合わせてください。



④高さ調整ハンドル A をしっかりと締め付けます。

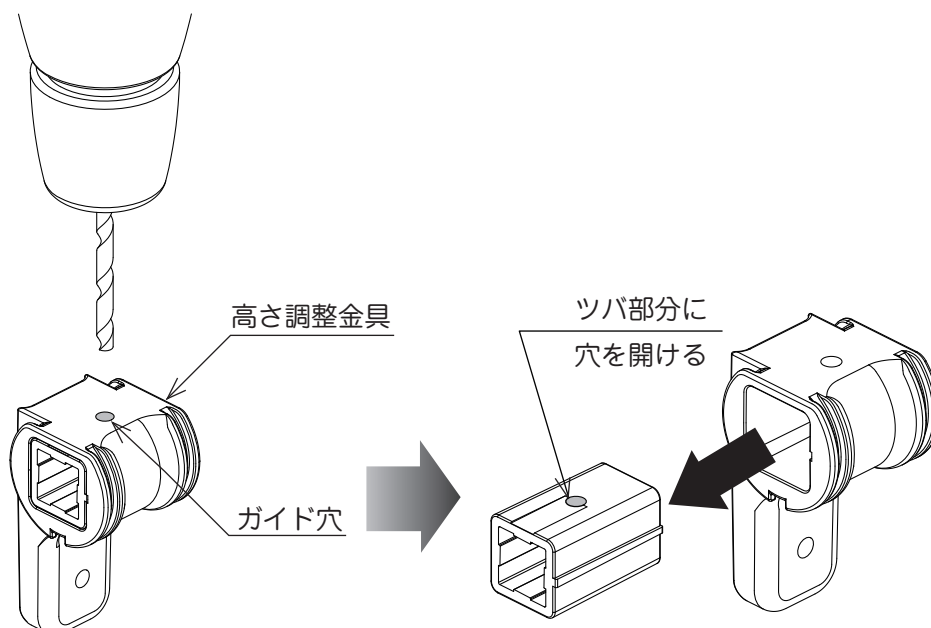


## 8-2. スライドキャップBの交換方法



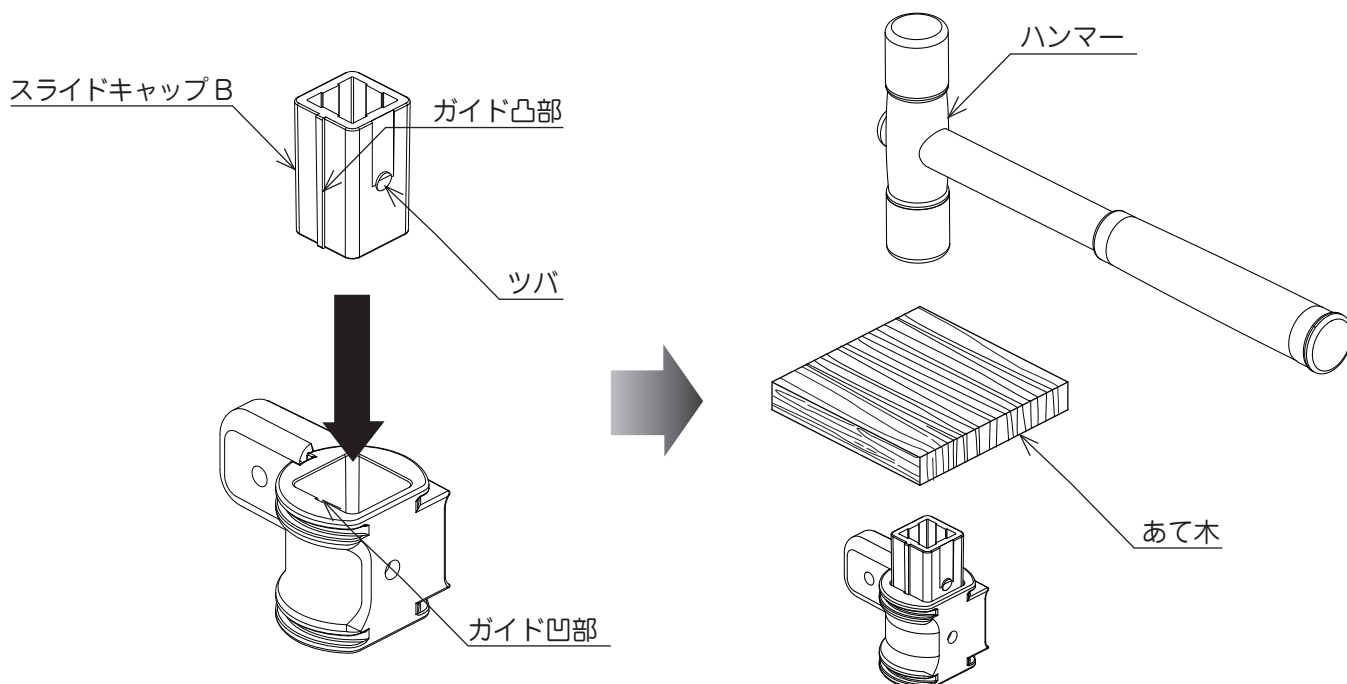
### スライドキャップBの取外し

高さ調整金具を万力（バイス）などで固定し、下図の位置にある穴をガイドにし、スライドキャップBのツバ部分を除去するため、 $\phi 5.5 \sim 6.0$ のドリルで穴を開けてから、スライドキャップBを横にスライドさせて取り外します。



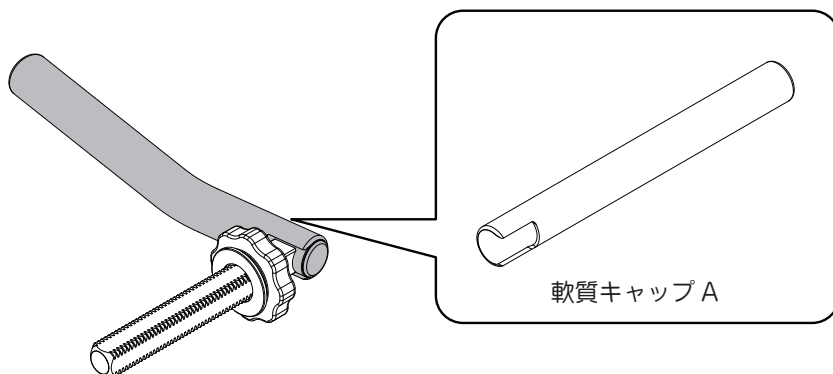
### スライドキャップBの取付け

下図のようにスライドキャップBのガイドとツバの位置を確認し高さ調整金具に合わせはめ込んでから、ハンマーであて木を介して叩きながら挿入します。この時、スライドキャップBのツバが高さ調整金具の穴に引っ掛かっていることを確認してください。



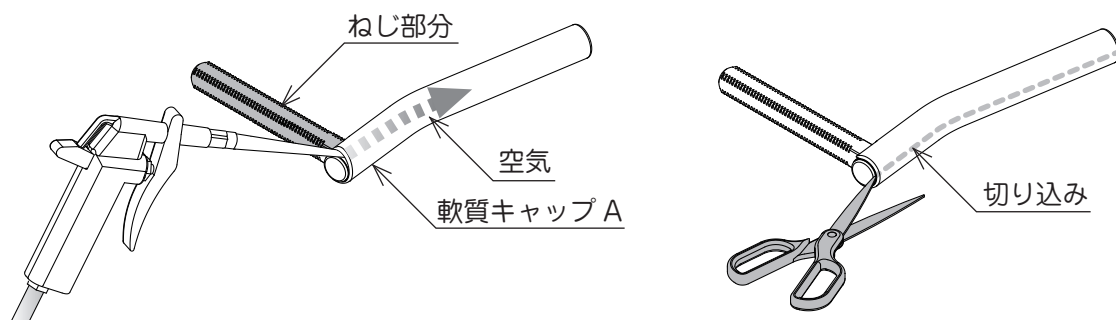


### 8-3. 軟質キャップAの交換方法



#### 軟質キャップAの取外し

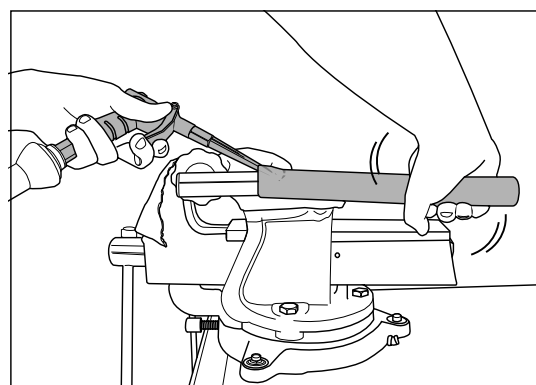
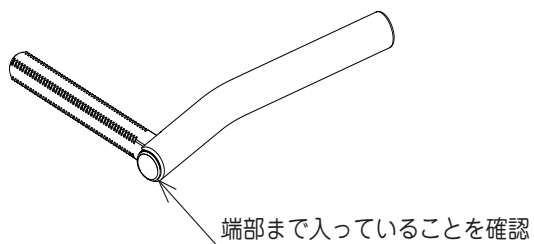
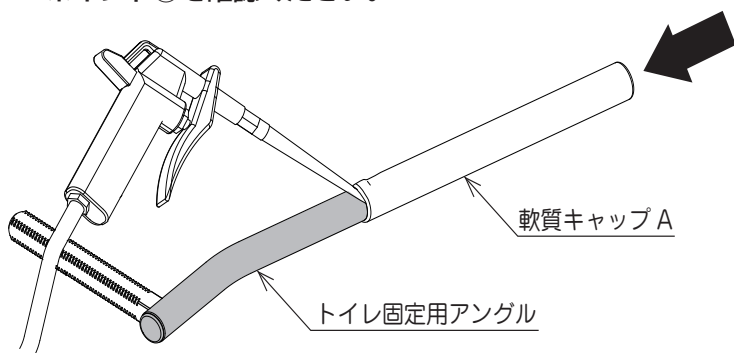
万力（バイス）などでねじ部分を固定し、エアーをすき間に吹きつけながら抜き取るか、ハサミやカッターなどで切り込みを入れて取り外してください。 ※ポイント④を確認ください。



#### 軟質キャップAの取付け

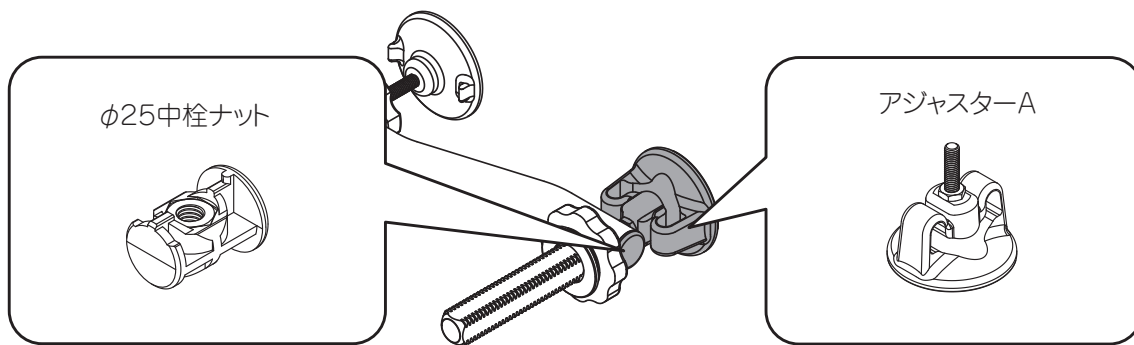
万力（バイス）などでねじ部分を固定し、エアーをすき間に吹きつけながらはめ込むか、洗剤などを含ませた水をトイレ固定用アングル側の表面に少量を塗布してからはめ込みを行なってください。また、お湯を用意できる場合は 40 度程度のお湯に 10 秒程浸して、温まった状態ではめ込みを行なうとよりスムーズに取り付けが行なえます。

※ポイント④を確認ください。



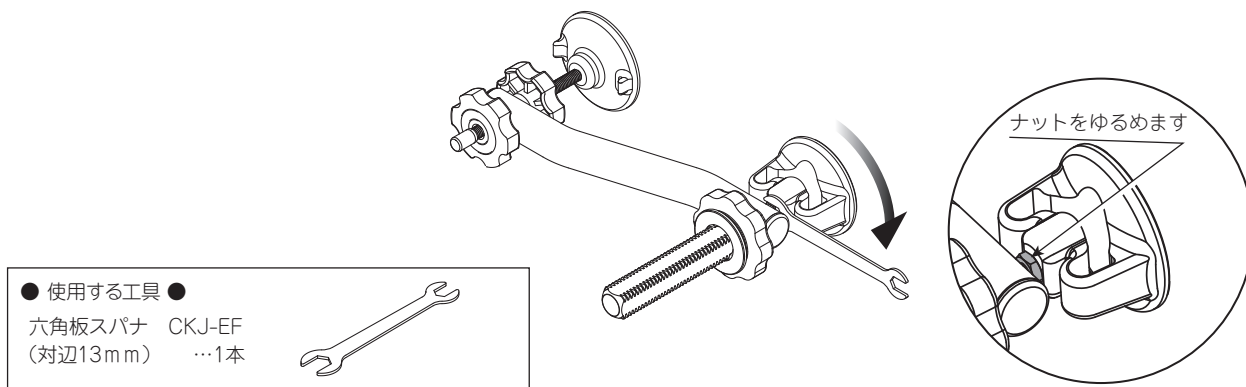
※ポイント④  
図のように軟質キャップを上下に動かしながら行なうと  
取付け・取外しがしやすいです。

## 8-4. アジャスターA、φ25中栓ナットの交換方法

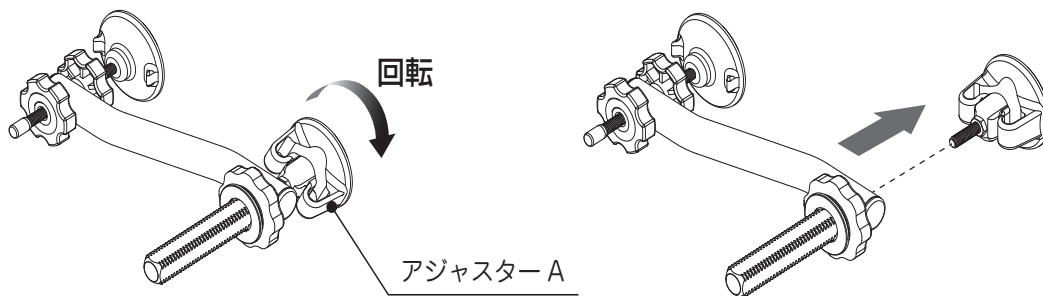


### アジャスターA、φ25中栓ナットの取外し

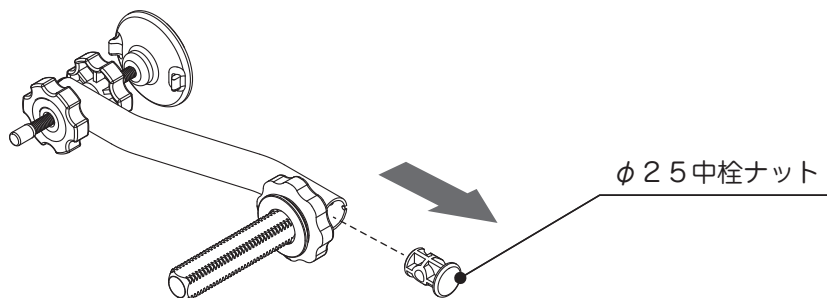
①六角板スパナを使用し、ナットをゆるめます。※六角板スパナはメンテナンス部品(CKJ-EF)を参照してください。



②アジャスターAを回転させながら本体から取り外します。

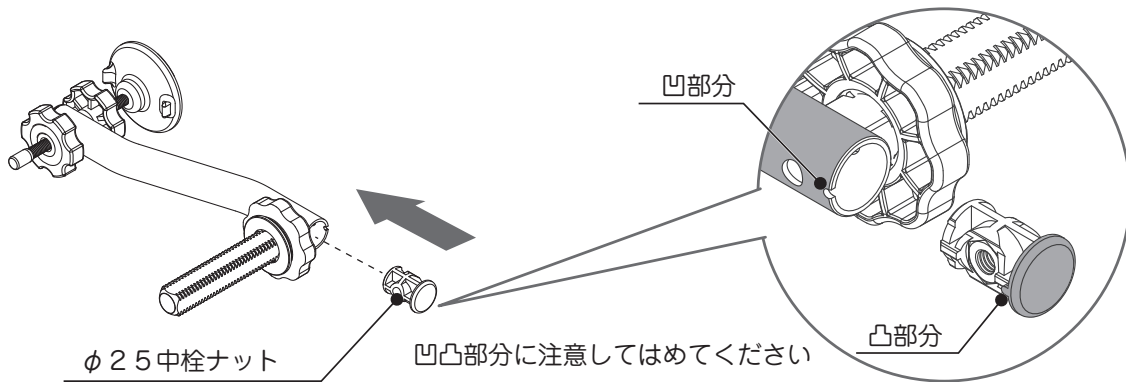


③アジャスターAが外れるとφ25中栓ナットが取り外せます。

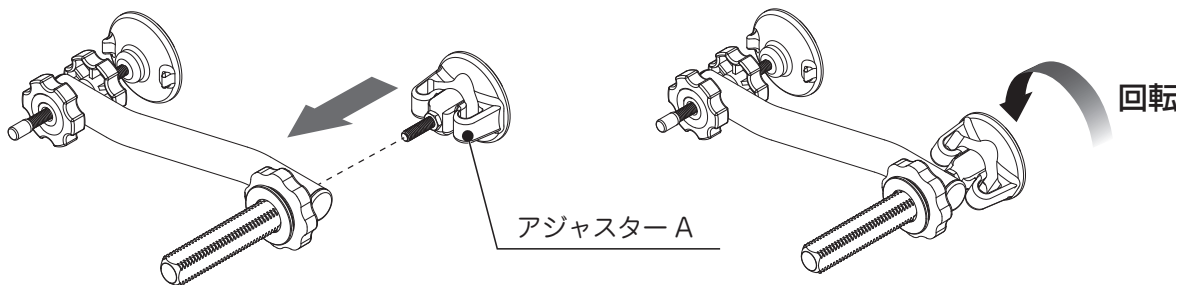


## アジャスターA、φ25中栓ナットの取付け

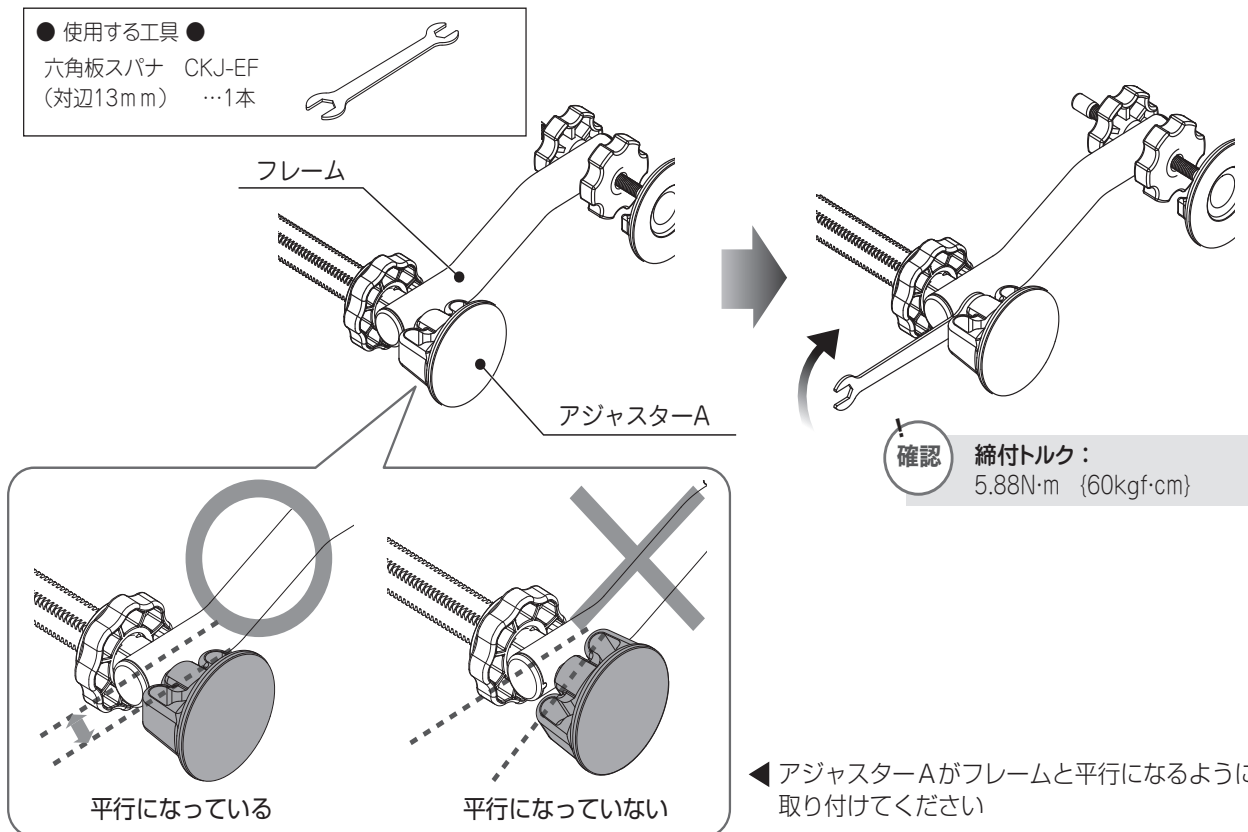
①φ25中栓ナットの凸部分を本体フレームの凹部に合わせ、はめ込みます。



②アジャスターAを①のナット部分にねじ込みます。※アジャスターAは一番奥に入るまでねじ込んでください。

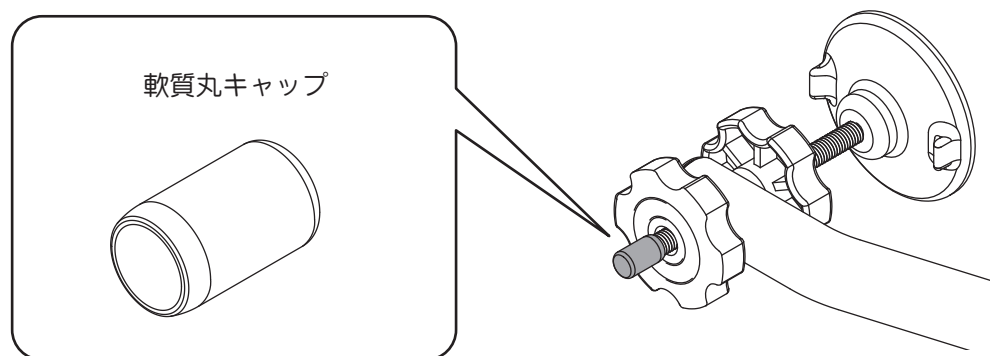


③アジャスターAが一番奥まで入った位置からフレームと平行になるように角度を合わせます。アジャスターAとフレームが平行になった状態で六角板スパナでナットを締め付けます。

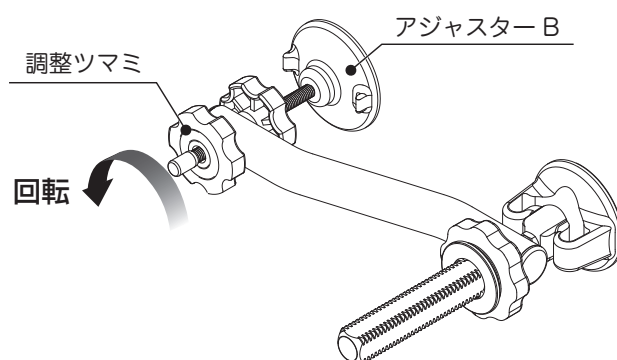


◀アジャスターAがフレームと平行になるように取り付けてください

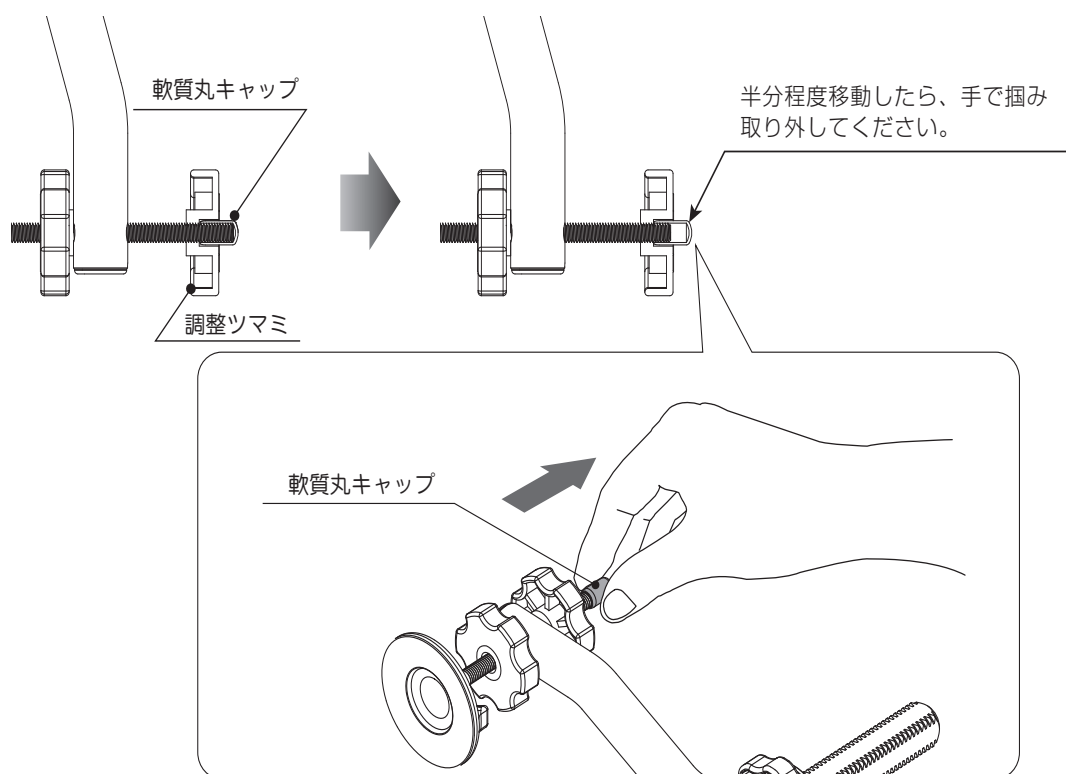
## 8-5. 軟質丸キャップの交換方法



- ①アジャスターBを持ちながら調整ツマミを軟質キャップ側に回転させ、軟質丸キャップを押し付けるように移動させていきます。



- ②調整ツマミに押され軟質丸キャップが半分程度移動したところで先端部を掴み取り外します。



- ③軟質丸キャップをボルト部分の奥までしっかりとめ込んでください。



### 3. 消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。  
この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。  
(オゾンガスは使用すると品質が低下する場合があります。)

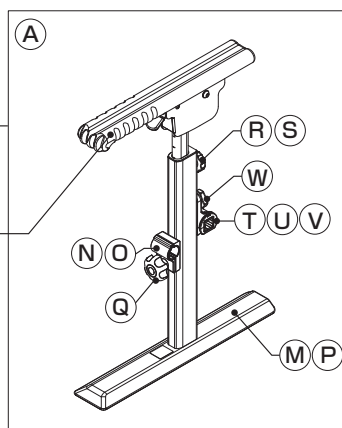
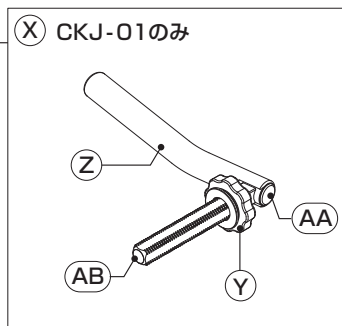
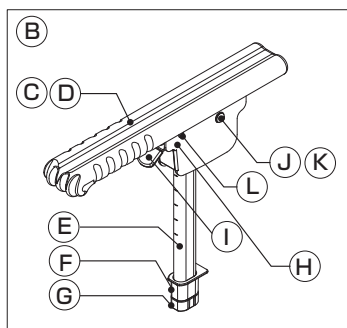
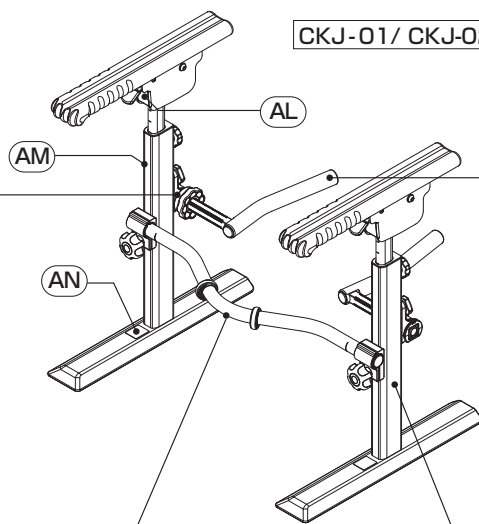
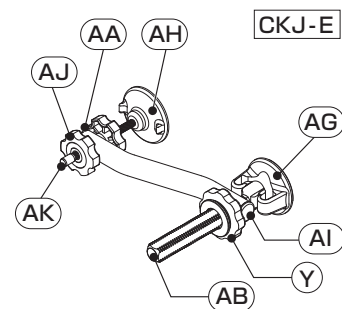
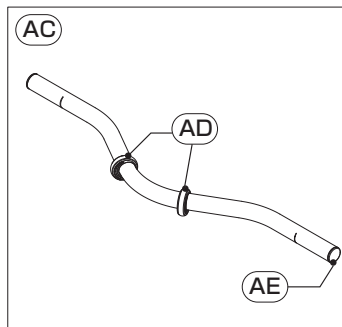
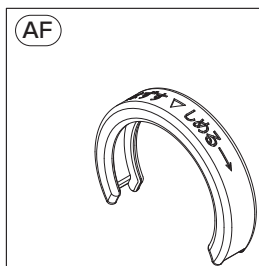
 <b>注意</b>	
 禁止	●ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質、破損するおそれがあります。

### 4. 保管方法

- 製品は直射日光を避けて、乾燥した常温の室内に保管してください。

 <b>注意</b>	
 必ず守る	●直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管すると変形、結合部はずれの原因になります。

## 5. メンテナンス部品表



CKJ-01/ CKJ-02※

※ CKJ-02は (X) 部がCKJ-Eとなります。  
必要部品がありましたら、CKJ-Eを  
ご参照ください。

(X) CKJ-01のみ

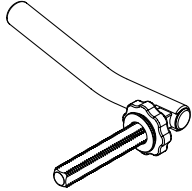
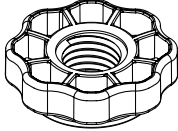
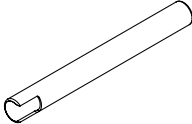
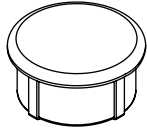
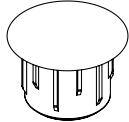
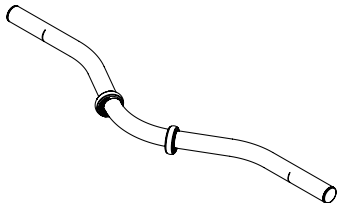



(A)

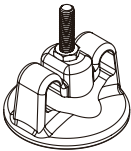
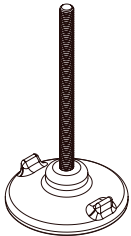
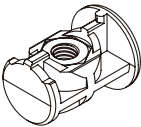
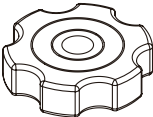
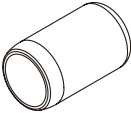

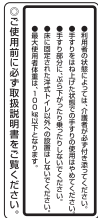

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
A	アームレストスタンドセット	CKJ-A		アルミ ステンレス 樹脂 発泡樹脂 軟質樹脂 合成ゴム	1セット
B	アームレストセット	CKJ-AA		アルミ ステンレス 樹脂 発泡樹脂 軟質樹脂	1セット
C	アームレスト	CKJ-AAA		発泡樹脂 樹脂 アルミ	1個

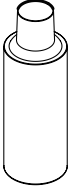
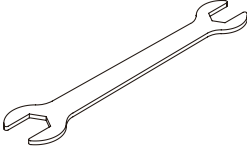
記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
D	皿ねじ M5 × 12	CKJ-AAB		ステンレス	10 個
E	高さ調整	CKJ-AAC		アルミ	1 個
F	スライドキャップA	CKJ-AAD		樹脂	10 個
G	エンドキャップA	CKJ-AAE		樹脂	10 個
H	エンドキャップB	CKJ-AAF		樹脂	10 個
I	軟質キャップB	CKJ-AAG		軟質樹脂	10 個
J	樹脂ワッシャー	CKJ-AAH		樹脂	10 個
K	ねじセットA	CKJ-AAJ		ステンレス	10 セット
L	ねじセットB	CKJ-AAK		ステンレス	10 セット
M	スタンドセット (横幅調整パイプ受け、 丸キャップ、 注意喚起ステッカー B・C 付)	CKJ-AB		アルミ 樹脂 合成ゴム	1 セット

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
N	横幅調整金具セット (横幅調整パイプ受け付)	CKJ-ABA		アルミ 樹脂	1セット
O	横幅調整パイプ受け	CKJ-ABB		樹脂	10個
P	丸キャップ	CKJ-ABC		合成ゴム	10個
Q	横幅調整ハンドル	CKJ-ABD		ステンレス 樹脂	10個
R	高さ調整ハンドルA	CKJ-ABE		ステンレス 樹脂	10個
S	T形ナット	CKJ-ABF		ステンレス	10個
T	高さ調整金具セット (スライドキャップB、 ゴムシート、 高さ調整ハンドルB付)	CKJ-AC		アルミ ステンレス 樹脂	1セット
U	スライドキャップB	CKJ-ACA		樹脂	10個
V	ゴムシート	CKJ-ACB		合成ゴム	20枚
W	高さ調整ハンドルB	CKJ-ACC		ステンレス 樹脂	10個



記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
X	トイレ固定用アングルセット (トイレ固定用ハンドル、 軟質キャップA付、 φ 24 中栓、 φ 12 用穴栓)	CKJ-B		アルミ 樹脂 軟質樹脂	1 セット
Y	トイレ固定用ハンドル	CKJ-BA		樹脂	10 個
Z	軟質キャップA	CKJ-BB		軟質樹脂	10 個
AA	φ 24 中栓	CKJ-BC		樹脂	10 個
AB	φ 12 用穴栓	CKJ-BD		樹脂	10 個
AC	横幅調整パイプセット (クッションリング、 φ 25.4 中栓付)	CKJ-C		ステンレス 樹脂 合成ゴム	1 セット
AD	クッションリング	CKJ-CA		合成ゴム	10 個
AE	φ 25.4 中栓	CKJ-CB		樹脂	10 個
AF	固定キャップ	CKJ-D		樹脂	10 個

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
AG	アジャスター A	CKJ-EA		合成ゴム、SUS	10 個
AH	アジャスター B	CKJ-EB		合成ゴム、SUS	10 個
AI	φ 25 中栓ナット	CKJ-EC		樹脂、SUS	10 個
AJ	調整ツマミ	CKJ-ED		樹脂、SUS	10 個
AK	軟質丸キャップ	CKJ-EE		軟質樹脂	10 個
AL	注意喚起ステッカー A	CKJ-SA		樹脂	10 枚
AM	注意喚起ステッカー B	CKJ-SB		樹脂	10 枚
AN	注意喚起ステッカー C	CKJ-SC		樹脂	10 枚

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
—	たちあがびスプレー塗料 LBG	CKJ-AS		—	1 本
—	六角板スパナ 13-10	CKJ-EF		鉄	5 個

※製品の仕様等は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

## 矢崎化工株式会社

介護支援ページ  
**kaigo-web**  
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護機器課  
〒072-0007 北海道美唄市東6条北 8-2-1  
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護機器課  
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280  
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護機器課  
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88  
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護機器課  
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3  
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護機器課  
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4  
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 静岡支店 福祉介護機器課  
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1  
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 名古屋支店 福祉介護機器課  
〒484-0963 愛知県犬山市宇鶴池 48-2  
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護機器課  
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1  
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護機器課  
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17  
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 九州支店 福祉介護機器課  
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1  
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

14092304

DW-196-04